

令和4年度 第1回 社会に開かれた学校推進委員会 議事録

6月24日 18時 開催

1 本会の名称等について

今年度から全市で「学校運営協議会」が発足し、活動することとなった。本校では令和2年度から会合を持ち同様の活動を先進的に取り組んでいたが、全市の運用に倣い、名称を「大楠中学校『学校運営協議会』」とすると共に、委員もスリム化し、15名から12名にする旨、校長より提案があり、全会一致で了承された。併せて、昨今の学校現場の多忙化への対応と、委員と生徒との触れ合いの場を確保するため、開催時刻を早めることも確認された。

2 地域関連行事について

現在確認されている予定一覧は、昨年度2月に確認がなされたものであるが、その後4カ月が過ぎたことから、現時点での予定について、情報共有がなされた。詳細については7月14日の連合町内会議で確認されることの共通認識が持たれた。

3 通学路の安全確保について

過去2年間の取り組みから、なかなか進展がないことを共有しつつ、今後も各委員が多方面から情報を収集し、今後の手立てを模索していくことの確認がなされた。

特に、逗子市での痛ましい事故の記憶もまだ新しいことから、今後は市の関連担当者の本会への同席や、通学路、保護者による送迎のルールについて、学校側で検討を進めることとした。

4 その他

(1) PTA主催による花火大会の実施について

PTA会長より実施の検討について報告がなされ、地域、関連部署との連携を充分確保することの確認がなされた。

(2) 新制服に対する生徒の様子について

いずれの学年でも、おおむね問題なく受け入れられているようである。特に、LBGTQの生徒にとっては、多様な着こなしが可能となることで、過ごしやすくなってきていると捉えているとの回答がなされた。

5 次回

11月4日(金) 13:30 視聴覚室

次回より本会の名称を、「学校運営協議会」とする。

以上